のむラップ・ファンド
（目標分配金受取型）

（保守型）年3%目標分配金受取型／（普通型）年3%目標分配金受取型／（普通型）年6%目標分配金受取型
（積極型）年3%目標分配金受取型／（積極型）年6%目標分配金受取型

運用報告書(全体版)

（普通型）年3%目標分配金受取型／（普通型）年6%目標分配金受取型
第39期（決算日2026年５月18日） 第40期（決算日2026年７月21日） 第41期（決算日2026年９月18日）
作成対象期間（2026年３月19日～2026年９月18日）

（保守型）年3%目標分配金受取型／（積極型）年3%目標分配金受取型／（積極型）年6%目標分配金受取型
第５期（決算日2026年５月18日） 第６期（決算日2026年７月21日） 第７期（決算日2026年９月18日）
作成対象期間（2026年３月19日～2026年９月18日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	（保守型）年3%目標分配金受取型	（普通型）年3%目標分配金受取型 （普通型）年6%目標分配金受取型	（積極型）年3%目標分配金受取型 （積極型）年6%目標分配金受取型	
商品分類	追加型投信／内外／資産複合			
信託期間	2019年11月８日以降、無期限とします。（普通型）年3%目標分配金受取型／（普通型）年6%目標分配金受取型 2025年６月18日以降、無期限とします。（保守型）年3%目標分配金受取型／（積極型）年3%目標分配金受取型／（積極型）年6%目標分配金受取型			
運用方針	円建ての外国投資信託であるノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプーデキュムレーティングクラス3受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している上場投資信託証券（ETF）を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図ることを目的として運用を行ないます。	円建ての外国投資信託であるノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している上場投資信託証券（ETF）を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないます。	円建ての外国投資信託であるノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している上場投資信託証券（ETF）を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行ないます。	
主な投資対象	（保守型）年3%目標分配金受取型	ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプーデキュムレーティングクラス3受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。		
	（普通型）年3%目標分配金受取型 （普通型）年6%目標分配金受取型	ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。		
	（積極型）年3%目標分配金受取型 （積極型）年6%目標分配金受取型	ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。		
	各外国投資信託	日本の金融商品取引所に上場している上場投資信託証券（ETF）を主要投資対象とします。		
	野村マネー マザーファンド	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。		
主な投資制限	（保守型）年3%目標分配金受取型 （普通型）年3%目標分配金受取型 （普通型）年6%目標分配金受取型 （積極型）年3%目標分配金受取型 （積極型）年6%目標分配金受取型	株式への直接投資は行ないません。 外貨建資産への直接投資は行ないません。		
	野村マネー マザーファンド	株式への投資は行ないません。		
分配方針	年3%目標分配金受取型	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額水準等を勘案して分配します。なお、各決算時点の基準価額に対して年率３%相当の分配を行なうことを目指します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。		
	年6%目標分配金受取型	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額水準等を勘案して分配します。なお、各決算時点の基準価額に対して年率６%相当の分配を行なうことを目指します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。		

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目２番１号

●サポートダイヤル
0120-753104〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時
●ホームページ
https://www.nomura-am.co.jp/

＜（保守型）年3%目標分配金受取型＞

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込み分配金	期中騰落率				
（設定日）	円	円	%	%	%	%	百万円
2025年６月18日	10,000	－	－	－	－	－	100
１期(2025年９月18日)	10,069	60	1.3	0.0	－	99.0	123
２期(2025年11月18日)	10,182	60	1.7	0.0	－	98.9	119
３期(2026年１月19日)	10,231	60	1.1	0.0	－	98.7	123
４期(2026年３月18日)	9,983	60	△1.8	0.0	－	99.0	233
５期(2026年５月18日)	9,969	60	0.5	0.0	－	98.9	277
６期(2026年７月21日)	10,063	60	1.5	0.0	－	98.7	291
７期(2026年９月18日)	9,741	50	△2.7	0.0	－	98.9	337

＊基準価額の騰落率は分配金込み。
＊当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
＊値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

＜（保守型）年3%目標分配金受取型＞

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率
			騰落率			
	（期　首）	円	%	%	%	%
	2026年３月18日	9,983	－	0.0	－	99.0
第５期	３月末	9,827	△1.6	0.0	－	96.7
	４月末	10,083	1.0	0.0	－	98.9
	（期　末）					
	2026年５月18日	10,029	0.5	0.0	－	98.9
	（期　首）					
	2026年５月18日	9,969	－	0.0	－	98.9
第６期	５月末	10,034	0.7	0.0	－	98.8
	６月末	10,121	1.5	0.0	－	98.7
	（期　末）					
	2026年７月21日	10,123	1.5	0.0	－	98.7
	（期　首）					
	2026年７月21日	10,063	－	0.0	－	98.7
第７期	７月末	10,036	△0.3	0.0	－	98.8
	８月末	9,990	△0.7	0.0	－	98.9
	（期　末）					
	2026年９月18日	9,791	△2.7	0.0	－	98.9

＊期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
＊当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

＜（普通型）年3%目標分配金受取型＞

○最近15期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込み分配金	期中騰落率				
	円	円	%	%	%	%	百万円
27期(2024年５月20日)	12,369	60	4.1	0.0	－	98.7	18,371
28期(2024年７月18日)	12,778	60	3.8	0.0	－	98.9	19,760
29期(2024年９月18日)	11,918	50	△6.3	0.0	－	98.9	19,047
30期(2024年11月18日)	12,567	60	5.9	0.0	－	99.1	21,339
31期(2025年１月20日)	12,350	60	△1.2	0.0	－	99.1	21,712
32期(2025年３月18日)	11,884	50	△3.4	0.0	－	99.0	21,897
33期(2025年５月19日)	11,932	60	0.9	0.0	－	99.1	22,190
34期(2025年７月18日)	12,288	60	3.5	0.0	－	99.2	23,638
35期(2025年９月18日)	12,510	70	2.4	0.0	－	99.2	25,223
36期(2025年11月18日)	12,991	70	4.4	0.0	－	99.1	27,739
37期(2026年１月19日)	13,466	70	4.2	0.0	－	99.1	31,027
38期(2026年３月18日)	13,121	70	△2.0	0.0	－	99.1	32,693
39期(2026年５月18日)	13,515	70	3.5	0.0	－	99.1	36,106
40期(2026年７月21日)	13,824	70	2.8	0.0	－	99.0	40,609
41期(2026年９月18日)	13,303	70	△3.3	0.0	－	99.1	41,262

＊基準価額の騰落率は分配金込み。
＊当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
＊値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

＜（普通型）年3%目標分配金受取型＞

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率
			騰落率			
	（期　首）	円	%	%	%	%
	2026年３月18日	13,121	－	0.0	－	99.1
第39期	３月末	12,832	△2.2	0.0	－	97.5
	４月末	13,511	3.0	0.0	－	99.0
	（期　末）					
	2026年５月18日	13,585	3.5	0.0	－	99.1
	（期　首）					
	2026年５月18日	13,515	－	0.0	－	99.1
第40期	５月末	13,669	1.1	0.0	－	99.0
	６月末	13,828	2.3	0.0	－	99.0
	（期　末）					
	2026年７月21日	13,894	2.8	0.0	－	99.0
	（期　首）					
	2026年７月21日	13,824	－	0.0	－	99.0
第41期	７月末	13,814	△0.1	0.0	－	99.0
	８月末	13,819	△0.0	0.0	－	99.0
	（期　末）					
	2026年９月18日	13,373	△3.3	0.0	－	99.1

＊期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
＊当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

＜（普通型）年6%目標分配金受取型＞

○最近15期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込み分配金	期中騰落率				
	円	円	%	%	%	%	百万円
27期(2024年５月20日)	10,828	100	4.1	0.0	－	98.5	6,850
28期(2024年７月18日)	11,138	100	3.8	0.0	－	98.9	8,651
29期(2024年９月18日)	10,335	100	△6.3	0.0	－	99.1	9,864
30期(2024年11月18日)	10,848	100	5.9	0.0	－	98.3	13,140
31期(2025年１月20日)	10,617	100	△1.2	0.0	－	99.1	16,360
32期(2025年３月18日)	10,158	100	△3.4	0.0	－	99.0	18,297
33期(2025年５月19日)	10,146	100	0.9	0.0	－	98.7	19,958
34期(2025年７月18日)	10,401	100	3.5	0.0	－	99.1	21,902
35期(2025年９月18日)	10,537	110	2.4	0.0	－	99.1	24,369
36期(2025年11月18日)	10,881	120	4.4	0.0	－	99.2	28,353
37期(2026年１月19日)	11,215	120	4.2	0.0	－	99.1	34,614
38期(2026年３月18日)	10,876	110	△2.0	0.0	－	99.0	39,641
39期(2026年５月18日)	11,140	120	3.5	0.0	－	99.2	45,925
40期(2026年７月21日)	11,336	120	2.8	0.0	－	99.1	57,054
41期(2026年９月18日)	10,855	110	△3.3	0.0	－	99.0	59,807

＊基準価額の騰落率は分配金込み。
＊当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
＊値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

＜（普通型）年6%目標分配金受取型＞

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率
			騰落率			
	（期　首）	円	%	%	%	%
	2026年３月18日	10,876	－	0.0	－	99.0
第39期	３月末	10,637	△2.2	0.0	－	97.3
	４月末	11,198	3.0	0.0	－	99.0
	（期　末）					
	2026年５月18日	11,260	3.5	0.0	－	99.2
	（期　首）					
	2026年５月18日	11,140	－	0.0	－	99.2
第40期	５月末	11,267	1.1	0.0	－	99.0
	６月末	11,401	2.3	0.0	－	99.0
	（期　末）					
	2026年７月21日	11,456	2.8	0.0	－	99.1
	（期　首）					
	2026年７月21日	11,336	－	0.0	－	99.1
第41期	７月末	11,327	△0.1	0.0	－	99.0
	８月末	11,331	△0.0	0.0	－	99.0
	（期　末）					
	2026年９月18日	10,965	△3.3	0.0	－	99.0

＊期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
＊当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

＜（積極型）年3%目標分配金受取型＞

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込み分配金	期中騰落率				
（設定日）	円	円	%	%	%	%	百万円
2025年６月18日	10,000	－	－	－	－	－	50
１期(2025年９月18日)	10,610	60	6.7	0.0	－	92.3	230
２期(2025年11月18日)	11,158	60	5.7	0.0	－	99.1	481
３期(2026年１月19日)	11,748	60	5.8	0.0	－	99.1	839
４期(2026年３月18日)	11,399	60	△2.5	0.0	－	99.1	1,244
５期(2026年５月18日)	12,018	70	6.0	0.0	－	99.1	1,466
６期(2026年７月21日)	12,382	70	3.6	0.0	－	99.1	1,972
７期(2026年９月18日)	11,876	60	△3.6	0.0	－	99.0	2,105

＊基準価額の騰落率は分配金込み。
＊当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
＊値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

＜（積極型）年3%目標分配金受取型＞

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率
			騰落率			
	（期　首）	円	%	%	%	%
	2026年３月18日	11,399	－	0.0	－	99.1
第５期	３月末	11,059	△3.0	0.0	－	97.7
	４月末	11,919	4.6	0.0	－	98.4
	（期　末）					
	2026年５月18日	12,088	6.0	0.0	－	99.1
	（期　首）					
	2026年５月18日	12,018	－	0.0	－	99.1
第６期	５月末	12,194	1.5	0.0	－	97.6
	６月末	12,350	2.8	0.0	－	98.2
	（期　末）					
	2026年７月21日	12,452	3.6	0.0	－	99.1
	（期　首）					
	2026年７月21日	12,382	－	0.0	－	99.1
第７期	７月末	12,381	△0.0	0.0	－	98.5
	８月末	12,447	0.5	0.0	－	99.0
	（期　末）					
	2026年９月18日	11,936	△3.6	0.0	－	99.0

＊期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
＊当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

＜（積極型）年6%目標分配金受取型＞

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込み分配金	期中騰落率				
（設定日）	円	円	%	%	%	%	百万円
2025年６月18日	10,000	－	－	－	－	－	50
１期(2025年９月18日)	10,602	110	7.1	0.0	－	94.6	710
２期(2025年11月18日)	11,092	120	5.8	0.0	－	95.2	1,974
３期(2026年１月19日)	11,628	120	5.9	0.0	－	98.8	3,689
４期(2026年３月18日)	11,229	120	△2.4	0.0	－	99.1	6,107
５期(2026年５月18日)	11,775	120	5.9	0.0	－	99.0	9,311
６期(2026年７月21日)	12,075	130	3.7	0.0	－	99.0	14,603
７期(2026年９月18日)	11,522	120	△3.6	0.0	－	99.1	17,964

＊基準価額の騰落率は分配金込み。
＊当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
＊値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

＜（積極型）年6%目標分配金受取型＞

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

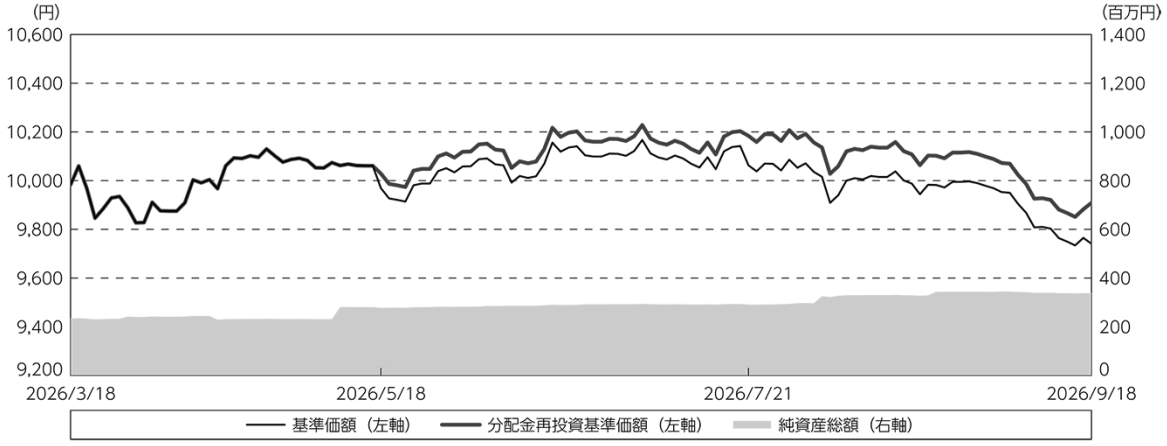
決算期	年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率
			騰落率			
	（期　首）	円	%	%	%	%
	2026年３月18日	11,229	－	0.0	－	99.1
第５期	３月末	10,898	△2.9	0.0	－	97.0
	４月末	11,731	4.5	0.0	－	98.5
	（期　末）					
	2026年５月18日	11,895	5.9	0.0	－	99.0
	（期　首）					
	2026年５月18日	11,775	－	0.0	－	99.0
第６期	５月末	11,949	1.5	0.0	－	98.7
	６月末	12,104	2.8	0.0	－	99.0
	（期　末）					
	2026年７月21日	12,205	3.7	0.0	－	99.0
	（期　首）					
	2026年７月21日	12,075	－	0.0	－	99.0
第７期	７月末	12,073	△0.0	0.0	－	99.0
	８月末	12,138	0.5	0.0	－	99.0
	（期　末）					
	2026年９月18日	11,642	△3.6	0.0	－	99.1

＊期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
＊当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

＜（保守型）年3%目標分配金受取型＞

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第５期首：　9,983円
第７期末：　9,741円（既払分配金（税込み）：170円）
騰　落　率：△ 0.7%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2026年３月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

・実質的に投資している国内債券が値下がりしたこと
・実質的に投資している外国株式が値上がりしたこと

＜（保守型）年3%目標分配金受取型＞

〇投資環境

国内株式

データセンターを始めとする旺盛なAI向け需要を背景に半導体関連株などが上昇したことや、中東情勢への懸念が後退したことによる投資家心理の改善などを背景に上昇し、当作成期間では値上がりとなりました。

国内債券

日銀が９月の金融政策決定会合で利上げに踏み切る可能性を示す報道などを受け、追加利上げ観測が高まり、当作成期間では国内債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

外国株式

米国において中東情勢を巡る外交的解決への期待や、半導体関連企業の堅調な業績動向への期待が高まったことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

外国債券

中東情勢の悪化によるエネルギー価格の上昇を受け、今後のインフレ懸念から、FRB（米連邦準備制度理事会）やECB（欧州中央銀行）の利上げ観測が高まったことなどを背景に、当作成期間では外国債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

世界REIT

米株を中心に世界株式が大幅に上昇したことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

※ファンドの主要投資対象である外国投資信託が投資するETFの値動きをもとに説明しています。

＜（保守型）年3%目標分配金受取型＞

○当ファンドのポートフォリオ

[のむラップ・ファンド（保守型）年3%目標分配金受取型]

［ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプーデキュムレーティングクラス3］受益証券および［野村マネー マザーファンド］受益証券を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図ることを目的として運用を行ないました。投資の中心とする［ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプーデキュムレーティングクラス3］受益証券への投資比率を概ね高位に維持しました。

[ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプーデキュムレーティングクラス3]

日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図ることを目的として運用を行ないました。

[野村マネー マザーファンド]

残存１年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図りました。

＜（保守型）年3%目標分配金受取型＞

○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

◎分配金

収益分配金は当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきました。

○分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり・税込み）

項　　目	第５期 2026年３月19日～ 2026年５月18日	第６期 2026年５月19日～ 2026年７月21日	第７期 2026年７月22日～ 2026年９月18日
当期分配金	60	60	50
（対基準価額比率）	0.598%	0.593%	0.511%
当期の収益	60	60	50
当期の収益以外	－	－	－
翌期繰越分配対象額	283	317	357

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜（保守型）年3%目標分配金受取型＞

◎今後の運用方針

[のむラップ・ファンド（保守型）年3%目標分配金受取型]

［ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプーデキュムレーティングクラス3］受益証券および［野村マネー マザーファンド］受益証券を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図ることを目的として運用を行ないます。

投資の中心とする［ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプーデキュムレーティングクラス3］受益証券への投資比率を概ね高位に維持します。

[ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプーデキュムレーティングクラス3]

ファンドが投資対象とする日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ないます。

ETFへの投資配分比率は、副投資顧問会社である野村證券株式会社が独自に開発したモデルを用い、各資産の期待リターンや推定リスク、各資産間の相関係数等をもとに最適化した結果を踏まえ決定します。

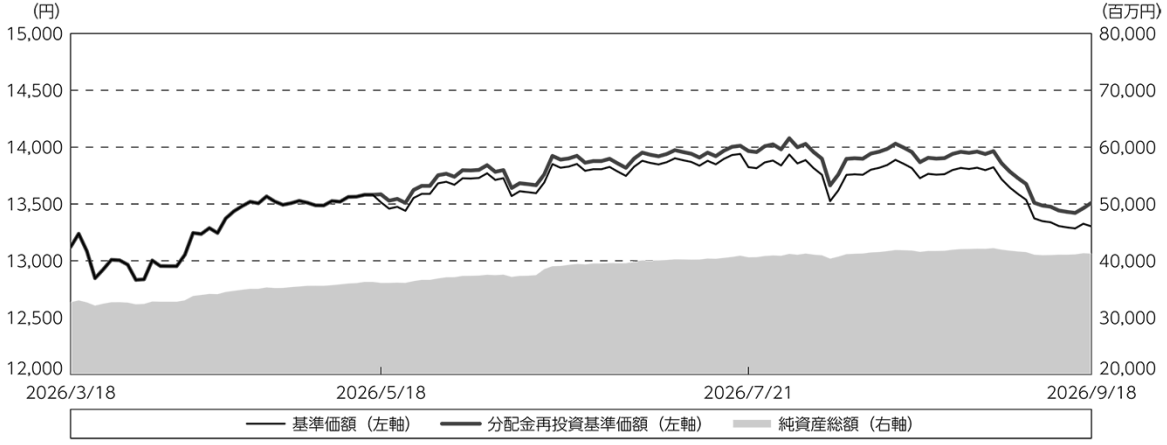
[野村マネー マザーファンド]

残存１年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図ります。

＜（普通型）年3%目標分配金受取型＞

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第39期首：13,121円
第41期末：13,303円（既払分配金(税込み)：210円）
騰 落 率：　3.0%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2026年３月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

・実質的に投資している外国株式が値上がりしたこと
・実質的に投資している外国債券が値下がりしたこと

＜（普通型）年3%目標分配金受取型＞

〇投資環境

国内株式

データセンターを始めとする旺盛なAI向け需要を背景に半導体関連株などが上昇したことや、中東情勢への懸念が後退したことによる投資家心理の改善などを背景に上昇し、当作成期間では値上がりとなりました。

国内債券

日銀が９月の金融政策決定会合で利上げに踏み切る可能性を示す報道などを受け、追加利上げ観測が高まり、当作成期間では国内債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

外国株式

米国において中東情勢を巡る外交的解決への期待や、半導体関連企業の堅調な業績動向への期待が高まったことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

外国債券

中東情勢の悪化によるエネルギー価格の上昇を受け、今後のインフレ懸念から、FRB（米連邦準備制度理事会）やECB（欧州中央銀行）の利上げ観測が高まったことなどを背景に、当作成期間では外国債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

世界REIT

米株を中心に世界株式が大幅に上昇したことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

※ファンドの主要投資対象である外国投資信託が投資するETFの値動きをもとに説明しています。

＜（普通型）年3%目標分配金受取型＞

〇当ファンドのポートフォリオ

[のむラップ・ファンド（普通型）年3%目標分配金受取型]

［ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6］受益証券および［野村マネー マザーファンド］受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないました。投資の中心とする［ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6］受益証券への投資比率を概ね高位に維持しました。

[ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6]

日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ない、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないました。

[野村マネー マザーファンド]

残存１年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図りました。

＜（普通型）年3%目標分配金受取型＞

○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

◎分配金

収益分配金は当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきました。

○分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり・税込み）

項　　目	第39期 2026年３月19日～ 2026年５月18日	第40期 2026年５月19日～ 2026年７月21日	第41期 2026年７月22日～ 2026年９月18日
当期分配金	70	70	70
（対基準価額比率）	0.515%	0.504%	0.523%
当期の収益	70	70	70
当期の収益以外	－	－	－
翌期繰越分配対象額	5,168	5,419	5,490

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜（普通型）年3%目標分配金受取型＞

◎今後の運用方針

[のむラップ・ファンド（普通型）年3%目標分配金受取型]

［ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6］受益証券および［野村マネー マザーファンド］受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないます。

投資の中心とする［ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6］受益証券への投資比率を概ね高位に維持します。

[ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6]

ファンドが投資対象とする日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ないます。

ETFへの投資配分比率は、副投資顧問会社である野村證券株式会社が独自に開発したモデルを用い、各資産の期待リターンや推定リスク、各資産間の相関係数等をもとに最適化した結果を踏まえ決定します。

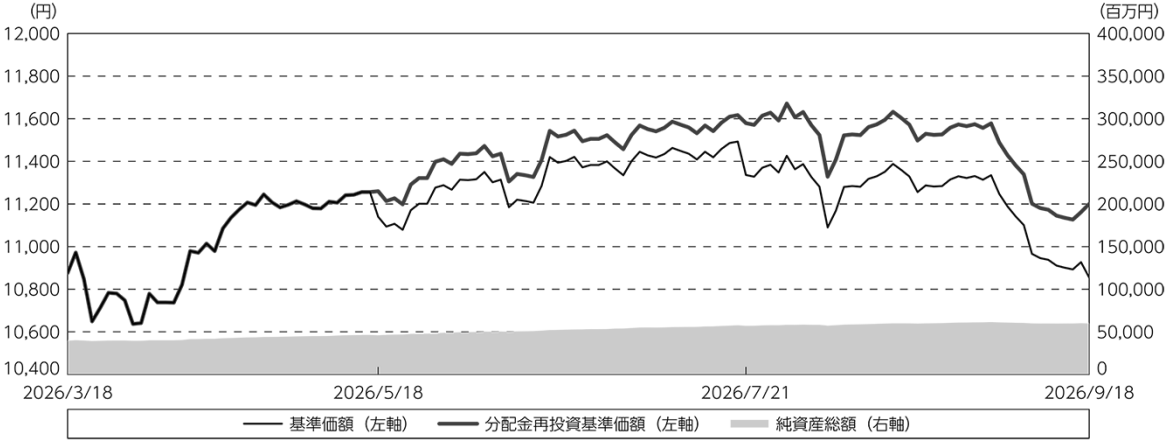
[野村マネー マザーファンド]

残存１年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図ります。

＜（普通型）年6%目標分配金受取型＞

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第39期首：10,876円
第41期末：10,855円（既払分配金（税込み）：350円）
騰 落 率：　3.0%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2026年３月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

・実質的に投資している外国株式が値上がりしたこと
・実質的に投資している外国債券が値下がりしたこと

＜（普通型）年6%目標分配金受取型＞

〇投資環境

国内株式

データセンターを始めとする旺盛なAI向け需要を背景に半導体関連株などが上昇したことや、中東情勢への懸念が後退したことによる投資家心理の改善などを背景に上昇し、当作成期間では値上がりとなりました。

国内債券

日銀が９月の金融政策決定会合で利上げに踏み切る可能性を示す報道などを受け、追加利上げ観測が高まり、当作成期間では国内債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

外国株式

米国において中東情勢を巡る外交的解決への期待や、半導体関連企業の堅調な業績動向への期待が高まったことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

外国債券

中東情勢の悪化によるエネルギー価格の上昇を受け、今後のインフレ懸念から、FRB（米連邦準備制度理事会）やECB（欧州中央銀行）の利上げ観測が高まったことなどを背景に、当作成期間では外国債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

世界REIT

米株を中心に世界株式が大幅に上昇したことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

※ファンドの主要投資対象である外国投資信託が投資するETFの値動きをもとに説明しています。

＜（普通型）年6%目標分配金受取型＞

〇当ファンドのポートフォリオ

[のむラップ・ファンド（普通型）年6%目標分配金受取型]

［ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6］受益証券および［野村マネー マザーファンド］受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないました。投資の中心とする［ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6］受益証券への投資比率を概ね高位に維持しました。

[ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6]

日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ない、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないました。

[野村マネー マザーファンド]

残存１年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図りました。

＜（普通型）年6%目標分配金受取型＞

○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

◎分配金

収益分配金は当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきました。

○分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり・税込み）

項　　目	第39期 2026年３月19日～ 2026年５月18日	第40期 2026年５月19日～ 2026年７月21日	第41期 2026年７月22日～ 2026年９月18日
当期分配金	120	120	110
（対基準価額比率）	1.066%	1.047%	1.003%
当期の収益	112	120	107
当期の収益以外	7	－	2
翌期繰越分配対象額	2,768	2,926	2,932

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜（普通型）年6%目標分配金受取型＞

◎今後の運用方針

[のむラップ・ファンド（普通型）年6%目標分配金受取型]

［ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6］受益証券および［野村マネー マザーファンド］受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないます。

投資の中心とする［ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6］受益証券への投資比率を概ね高位に維持します。

[ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6]

ファンドが投資対象とする日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ないます。

ETFへの投資配分比率は、副投資顧問会社である野村證券株式会社が独自に開発したモデルを用い、各資産の期待リターンや推定リスク、各資産間の相関係数等をもとに最適化した結果を踏まえ決定します。

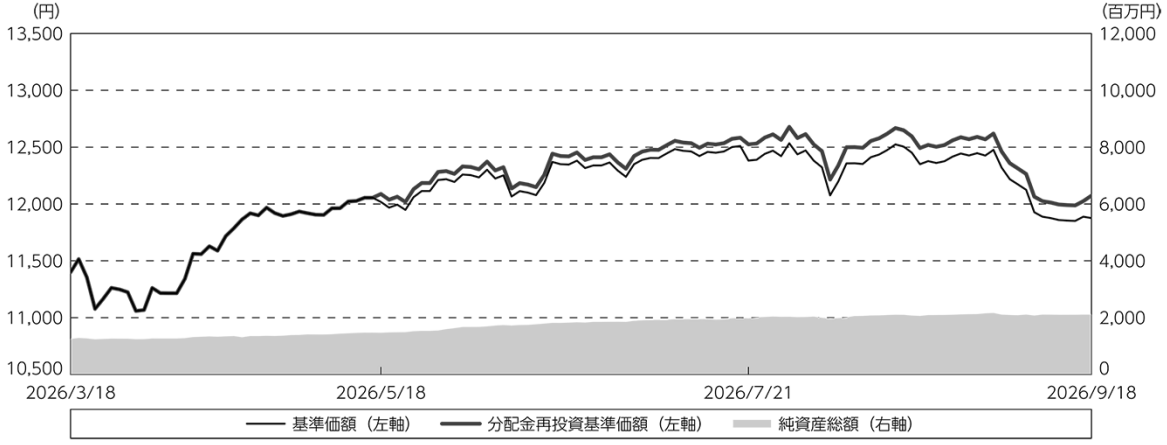
[野村マネー マザーファンド]

残存１年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図ります。

＜（積極型）年3%目標分配金受取型＞

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第５期首：11,399円
第７期末：11,876円（既払分配金（税込み）：200円）
騰 落 率：　5.9%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2026年３月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

・実質的に投資している外国株式が値上がりしたこと
・実質的に投資している国内株式が値上がりしたこと

＜（積極型）年3%目標分配金受取型＞

〇投資環境

国内株式

データセンターを始めとする旺盛なAI向け需要を背景に半導体関連株などが上昇したことや、中東情勢への懸念が後退したことによる投資家心理の改善などを背景に上昇し、当作成期間では値上がりとなりました。

国内債券

日銀が９月の金融政策決定会合で利上げに踏み切る可能性を示す報道などを受け、追加利上げ観測が高まり、当作成期間では国内債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

外国株式

米国において中東情勢を巡る外交的解決への期待や、半導体関連企業の堅調な業績動向への期待が高まったことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

外国債券

中東情勢の悪化によるエネルギー価格の上昇を受け、今後のインフレ懸念から、FRB（米連邦準備制度理事会）やECB（欧州中央銀行）の利上げ観測が高まったことなどを背景に、当作成期間では外国債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

世界REIT

米株を中心に世界株式が大幅に上昇したことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

※ファンドの主要投資対象である外国投資信託が投資するETFの値動きをもとに説明しています。

＜（積極型）年3%目標分配金受取型＞

〇当ファンドのポートフォリオ

[のむラップ・ファンド（積極型）年3%目標分配金受取型]

［ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6］受益証券および［野村マネー マザーファンド］受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行ないました。投資の中心とする［ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6］受益証券への投資比率を概ね高位に維持しました。

[ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6]

日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ない、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行ないました。

[野村マネー マザーファンド]

残存１年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図りました。

＜（積極型）年3%目標分配金受取型＞

○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

◎分配金

収益分配金は当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきました。

○分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり・税込み）

項　　目	第５期 2026年３月19日～ 2026年５月18日	第６期 2026年５月19日～ 2026年７月21日	第７期 2026年７月22日～ 2026年９月18日
当期分配金	70	70	60
（対基準価額比率）	0.579%	0.562%	0.503%
当期の収益	70	70	60
当期の収益以外	－	－	－
翌期繰越分配対象額	2,018	2,381	2,048

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜（積極型）年3%目標分配金受取型＞

◎今後の運用方針

[のむラップ・ファンド（積極型）年3%目標分配金受取型]

［ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6］受益証券および［野村マネー マザーファンド］受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行ないます。

投資の中心とする［ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6］受益証券への投資比率を概ね高位に維持します。

[ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6]

ファンドが投資対象とする日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ないます。

ETFへの投資配分比率は、副投資顧問会社である野村證券株式会社が独自に開発したモデルを用い、各資産の期待リターンや推定リスク、各資産間の相関係数等をもとに最適化した結果を踏まえ決定します。

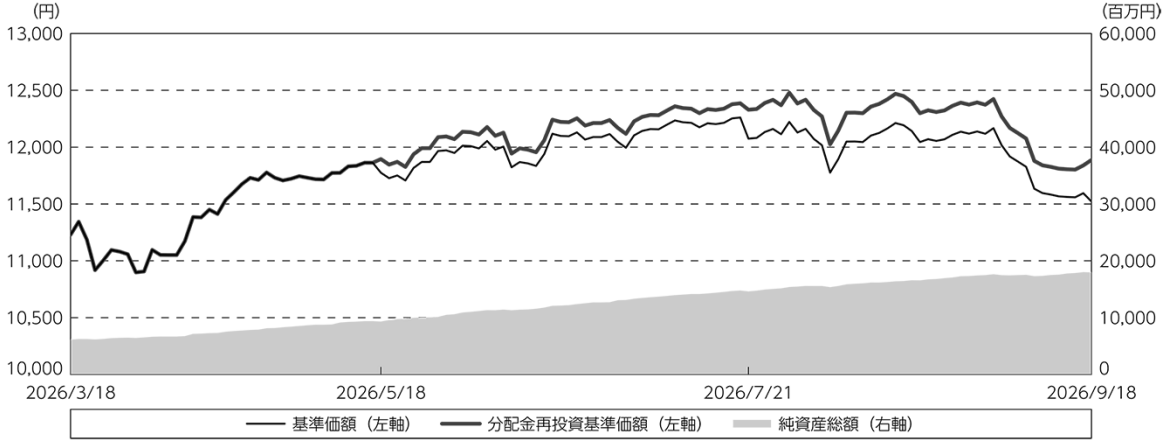
[野村マネー マザーファンド]

残存１年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図ります。

＜（積極型）年6%目標分配金受取型＞

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第５期首：11,229円
第７期末：11,522円（既払分配金（税込み）：370円）
騰 落 率：　5.9%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2026年３月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

・実質的に投資している外国株式が値上がりしたこと
・実質的に投資している国内株式が値上がりしたこと

＜（積極型）年6%目標分配金受取型＞

〇投資環境

国内株式

データセンターを始めとする旺盛なAI向け需要を背景に半導体関連株などが上昇したことや、中東情勢への懸念が後退したことによる投資家心理の改善などを背景に上昇し、当作成期間では値上がりとなりました。

国内債券

日銀が９月の金融政策決定会合で利上げに踏み切る可能性を示す報道などを受け、追加利上げ観測が高まり、当作成期間では国内債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

外国株式

米国において中東情勢を巡る外交的解決への期待や、半導体関連企業の堅調な業績動向への期待が高まったことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

外国債券

中東情勢の悪化によるエネルギー価格の上昇を受け、今後のインフレ懸念から、FRB（米連邦準備制度理事会）やECB（欧州中央銀行）の利上げ観測が高まったことなどを背景に、当作成期間では外国債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

世界REIT

米株を中心に世界株式が大幅に上昇したことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

※ファンドの主要投資対象である外国投資信託が投資するETFの値動きをもとに説明しています。

＜（積極型）年6%目標分配金受取型＞

○当ファンドのポートフォリオ

[のむラップ・ファンド（積極型）年6%目標分配金受取型]

［ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6］受益証券および［野村マネー マザーファンド］受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行ないました。投資の中心とする［ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6］受益証券への投資比率を概ね高位に維持しました。

[ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6]

日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ない、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行ないました。

[野村マネー マザーファンド]

残存１年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図りました。

＜（積極型）年6%目標分配金受取型＞

○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

◎分配金

収益分配金は当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきました。

○分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり・税込み）

項　　目	第５期 2026年３月19日～ 2026年５月18日	第６期 2026年５月19日～ 2026年７月21日	第７期 2026年７月22日～ 2026年９月18日
当期分配金	120	130	120
（対基準価額比率）	1.009%	1.065%	1.031%
当期の収益	120	130	120
当期の収益以外	－	－	－
翌期繰越分配対象額	1,775	2,074	1,536

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜（積極型）年6%目標分配金受取型＞

◎今後の運用方針

[のむラップ・ファンド（積極型）年6%目標分配金受取型]

［ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6］受益証券および［野村マネー マザーファンド］受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行ないます。

投資の中心とする［ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6］受益証券への投資比率を概ね高位に維持します。

[ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6]

ファンドが投資対象とする日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ないます。

ETFへの投資配分比率は、副投資顧問会社である野村證券株式会社が独自に開発したモデルを用い、各資産の期待リターンや推定リスク、各資産間の相関係数等をもとに最適化した結果を踏まえ決定します。

[野村マネー マザーファンド]

残存１年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図ります。

＜（保守型）年3%目標分配金受取型＞

○１万口当たりの費用明細

（2026年３月19日～2026年９月18日）

項目	第５期～第７期 金額	第５期～第７期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	26	0.261	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(6)	(0.055)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（販売会社）	(19)	(0.194)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（受託会社）	(1)	(0.011)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) その他費用	0	0.002	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	26	0.263	
作成期間の平均基準価額は、10,015円です。			

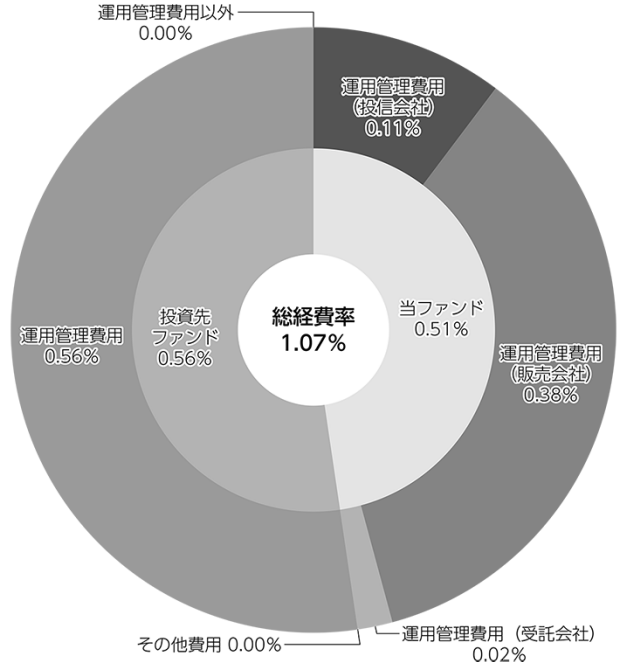
＊作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
＊各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
＊その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
＊各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
＊各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

＜（保守型）年3%目標分配金受取型＞

（参考情報）

◯総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.07％です。



（単位：%）

総経費率(①+②+③)	**1.07**
①当ファンドの費用の比率	0.51
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.56
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

（注）当ファンドの費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。
（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
（注）当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。
（注）当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注）投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。
（注）投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

＜（保守型）年3%目標分配金受取型＞

○売買及び取引の状況

（2026年３月19日～2026年９月18日）

投資信託証券

銘柄		第５期～第７期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		口	千円	口	千円
国内	ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプーデキュムレーティングクラス3	13,907	137,166	2,359	23,226

＊金額は受け渡し代金。
＊金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2026年３月19日～2026年９月18日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

（2026年３月19日～2026年９月18日）

第５期首残高（元本）	設定元本	解約元本	第７期末残高（元本）	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
100	－	－	100	当初設定時における取得

○組入資産の明細

（2026年９月18日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第４期末	第７期末		
	口数	口数	評価額	比率
	口	口	千円	%
ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプーデキュムレーティングクラス3	23,197	34,745	333,447	98.9
合計	23,197	34,745	333,447	98.9

＊比率は、純資産総額に対する評価額の比率。
＊評価額の単位未満は切り捨て。

＜（保守型）年3%目標分配金受取型＞

親投資信託残高

銘柄	第４期末	第７期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
野村マネー マザーファンド	97	97	100

＊口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

（2026年９月18日現在）

項目	第７期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	333,447	98.3
野村マネー マザーファンド	100	0.0
コール・ローン等、その他	5,752	1.7
投資信託財産総額	339,299	100.0

＊金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第５期末	第６期末	第７期末
	2026年５月18日現在	2026年７月21日現在	2026年９月18日現在
	円	円	円
(A) 資産	**279,691,096**	**293,059,349**	**339,299,781**
コール・ローン等	3,000,218	5,753,795	5,750,980
投資信託受益証券(評価額)	274,885,569	287,204,684	333,447,765
野村マネー マザーファンド(評価額)	100,557	100,714	100,880
未収入金	1,704,692	－	－
未収利息	60	156	156
(B) 負債	**1,880,674**	**2,008,790**	**2,010,964**
未払収益分配金	1,672,045	1,735,308	1,731,310
未払解約金	－	11,073	5,059
未払信託報酬	207,327	260,764	272,872
その他未払費用	1,302	1,645	1,723
(C) 純資産総額（Ａ－Ｂ）	**277,810,422**	**291,050,559**	**337,288,817**
元本	278,674,172	289,218,087	346,262,136
次期繰越損益金	△ 863,750	1,832,472	△ 8,973,319
(D) 受益権総口数	**278,674,172口**	**289,218,087口**	**346,262,136口**
１万口当たり基準価額（Ｃ／Ｄ）	**9,969円**	**10,063円**	**9,741円**

（注）第５期首元本額は233,667,121円、第５～７期中追加設定元本額は128,809,791円、第５～７期中一部解約元本額は16,214,776円、１口当たり純資産額は、第５期0.9969円、第６期1.0063円、第７期0.9741円です。

＜（保守型）年3%目標分配金受取型＞

○損益の状況

項目	第５期 2026年３月19日～ 2026年５月18日	第６期 2026年５月19日～ 2026年７月21日	第７期 2026年７月22日～ 2026年９月18日
	円	円	円
(A) 配当等収益	**2,257,469**	**2,837,285**	**3,102,811**
受取配当金	2,251,070	2,831,620	3,094,153
受取利息	6,399	5,665	8,658
(B) 有価証券売買損益	**△1,189,597**	**1,762,647**	**△11,981,638**
売買益	28,286	1,764,753	3,036
売買損	△1,217,883	△ 2,106	△11,984,674
(C) 信託報酬等	**△ 208,629**	**△ 262,409**	**△ 274,595**
(D) 当期損益金（Ａ＋Ｂ＋Ｃ）	**859,243**	**4,337,523**	**△ 9,153,422**
(E) 前期繰越損益金	**△1,463,287**	**△2,264,431**	**337,906**
(F) 追加信託差損益金	**1,412,339**	**1,494,688**	**1,573,507**
（配当等相当額）	(4,943,619)	(5,301,260)	(7,397,649)
（売買損益相当額）	(△3,531,280)	(△3,806,572)	(△ 5,824,142)
(G) 計（Ｄ＋Ｅ＋Ｆ）	**808,295**	**3,567,780**	**△ 7,242,009**
(H) 収益分配金	**△1,672,045**	**△1,735,308**	**△ 1,731,310**
次期繰越損益金（Ｇ＋Ｈ）	**△ 863,750**	**1,832,472**	**△ 8,973,319**
追加信託差損益金	1,412,339	1,494,688	1,573,507
（配当等相当額）	(4,943,621)	(5,301,273)	(7,397,661)
（売買損益相当額）	(△3,531,282)	(△3,806,585)	(△ 5,824,154)
分配準備積立金	2,959,090	3,889,165	4,984,811
繰越損益金	△5,235,179	△3,551,381	△15,531,637

＊損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は各期末の評価換えによるものを含みます。
＊損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
＊損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）分配金の計算過程（2026年３月19日～2026年９月18日）は以下の通りです。

項目	第５期 2026年３月19日～ 2026年５月18日	第６期 2026年５月19日～ 2026年７月21日	第７期 2026年７月22日～ 2026年９月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	2,048,949円	2,675,567円	2,828,368円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	4,943,621円	5,301,273円	7,397,661円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	2,582,186円	2,948,906円	3,887,753円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	9,574,756円	10,925,746円	14,113,782円
f. 分配対象収益（１万口当たり）	343円	377円	407円
g. 分配金	1,672,045円	1,735,308円	1,731,310円
h. 分配金（１万口当たり）	60円	60円	50円

＜（保守型）年3%目標分配金受取型＞

○分配金のお知らせ

	第５期	第６期	第７期
１万口当たり分配金（税込み）	60円	60円	50円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」が2026年４月１日で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称変更されたことに伴い、投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に改める所要の約款変更を行ないました。　＜変更適用日：2026年４月１日＞

＜（普通型）年3%目標分配金受取型＞

○１万口当たりの費用明細

（2026年３月19日～2026年９月18日）

項目	第39期～第41期 金額	第39期～第41期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	43	0.316	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(11)	(0.083)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（販売会社）	(30)	(0.222)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（受託会社）	(2)	(0.011)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) その他費用	0	0.002	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	43	0.318	
作成期間の平均基準価額は、13,578円です。			

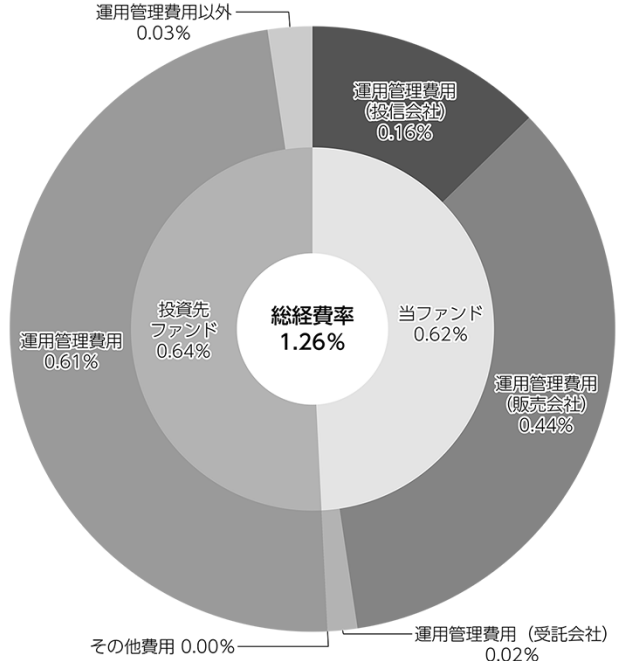
＊作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
＊各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
＊その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
＊各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
＊各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

＜（普通型）年3%目標分配金受取型＞

（参考情報）

◯総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.26%です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	**1.26**
①当ファンドの費用の比率	0.62
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.61
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.03

（注）当ファンドの費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。
（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
（注）当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。
（注）当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注）投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。
（注）投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

＜（普通型）年3%目標分配金受取型＞

○売買及び取引の状況

（2026年３月19日～2026年９月18日）

投資信託証券

銘柄		第39期～第41期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		口	千円	口	千円
国内	ノムラ・マネージド・マスター・トラストー グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6	854,716	8,940,082	14,112	150,010

＊金額は受け渡し代金。
＊金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2026年３月19日～2026年９月18日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2026年９月18日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第38期末	第41期末		
	口数	口数	評価額	比率
	口	口	千円	%
ノムラ・マネージド・マスター・トラストー グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6	3,179,175	4,019,779	40,909,290	99.1
合計	3,179,175	4,019,779	40,909,290	99.1

＊比率は、純資産総額に対する評価額の比率。
＊評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘柄	第38期末	第41期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
野村マネー マザーファンド	98	98	101

＊口数・評価額の単位未満は切り捨て。

＜（普通型）年3%目標分配金受取型＞

○投資信託財産の構成

（2026年９月18日現在）

項目	第41期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	40,909,290	98.4
野村マネー マザーファンド	101	0.0
コール・ローン等、その他	648,288	1.6
投資信託財産総額	41,557,679	100.0

＊金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第39期末	第40期末	第41期末
	2026年５月18日現在	2026年７月21日現在	2026年９月18日現在
	円	円	円
(A) 資産	**36,329,779,218**	**40,913,327,315**	**41,557,679,260**
コール・ローン等	556,095,751	702,427,135	648,269,656
投資信託受益証券(評価額)	35,773,571,415	40,210,780,194	40,909,290,883
野村マネー マザーファンド(評価額)	100,784	100,941	101,107
未収利息	11,268	19,045	17,614
(B) 負債	**223,200,776**	**304,036,873**	**295,600,381**
未払金	－	52,999,856	－
未払収益分配金	187,012,075	205,631,146	217,124,567
未払解約金	－	2,683,117	36,294,346
未払信託報酬	35,999,251	42,499,099	41,960,645
その他未払費用	189,450	223,655	220,823
(C) 純資産総額（Ａ－Ｂ）	**36,106,578,442**	**40,609,290,442**	**41,262,078,879**
元本	26,716,010,759	29,375,878,138	31,017,795,396
次期繰越損益金	9,390,567,683	11,233,412,304	10,244,283,483
(D) 受益権総口数	**26,716,010,759口**	**29,375,878,138口**	**31,017,795,396口**
１万口当たり基準価額（Ｃ／Ｄ）	**13,515円**	**13,824円**	**13,303円**

（注）第39期首元本額は24,916,700,237円、第39～41期中追加設定元本額は6,767,004,976円、第39～41期中一部解約元本額は665,909,817円、１口当たり純資産額は、第39期1.3515円、第40期1.3824円、第41期1.3303円です。

＜（普通型）年3%目標分配金受取型＞

○損益の状況

項目	第39期 2026年３月19日～ 2026年５月18日	第40期 2026年５月19日～ 2026年７月21日	第41期 2026年７月22日～ 2026年９月18日
	円	円	円
(A) 配当等収益	**390,276,826**	**425,874,676**	**459,897,210**
受取配当金	389,559,357	425,064,289	459,071,478
受取利息	717,469	810,387	825,732
(B) 有価証券売買損益	**851,173,698**	**670,504,795**	**△ 1,792,817,809**
売買益	853,065,041	672,813,968	8,512,845
売買損	△ 1,891,343	△ 2,309,173	△ 1,801,330,654
(C) 信託報酬等	**△ 36,188,701**	**△ 42,722,754**	**△ 42,181,468**
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	**1,205,261,823**	**1,053,656,717**	**△ 1,375,102,067**
(E) 前期繰越損益金	**3,183,475,553**	**4,165,088,344**	**4,967,685,673**
(F) 追加信託差損益金	**5,188,842,382**	**6,220,298,389**	**6,868,824,444**
（配当等相当額）	（ 9,467,921,687）	（ 10,906,654,420）	（ 11,862,881,263）
（売買損益相当額）	（△4,279,079,305）	（△ 4,686,356,031）	（△ 4,994,056,819）
(G) 計（D＋E＋F）	**9,577,579,758**	**11,439,043,450**	**10,461,408,050**
(H) 収益分配金	**△ 187,012,075**	**△ 205,631,146**	**△ 217,124,567**
次期繰越損益金（G＋H）	**9,390,567,683**	**11,233,412,304**	**10,244,283,483**
追加信託差損益金	5,188,842,382	6,220,298,389	6,868,824,444
（配当等相当額）	（ 9,467,921,691）	（ 10,906,654,426）	（ 11,862,881,267）
（売買損益相当額）	（△4,279,079,309）	（△ 4,686,356,037）	（△ 4,994,056,823）
分配準備積立金	4,340,693,836	5,013,113,915	5,168,277,000
繰越損益金	△ 138,968,535	－	△ 1,792,817,961

＊損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は各期末の評価換えによるものを含みます。
＊損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
＊損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）分配金の計算過程（2026年３月19日～2026年９月18日）は以下の通りです。

項目	第39期 2026年３月19日～ 2026年５月18日	第40期 2026年５月19日～ 2026年７月21日	第41期 2026年７月22日～ 2026年９月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	378,899,208円	409,281,294円	417,715,894円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	506,648,711円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	9,467,921,691円	10,906,654,426円	11,862,881,267円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	4,148,806,703円	4,302,815,056円	4,967,685,673円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	13,995,627,602円	16,125,399,487円	17,248,282,834円
f. 分配対象収益(１万口当たり)	5,238円	5,489円	5,560円
g. 分配金	187,012,075円	205,631,146円	217,124,567円
h. 分配金(１万口当たり)	70円	70円	70円

＜（普通型）年3%目標分配金受取型＞

○分配金のお知らせ

	第39期	第40期	第41期
１万口当たり分配金（税込み）	70円	70円	70円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」が2026年４月１日で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称変更されたことに伴い、投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に改める所要の約款変更を行ないました。　＜変更適用日：2026年４月１日＞

＜（普通型）年6%目標分配金受取型＞

○１万口当たりの費用明細

（2026年３月19日～2026年９月18日）

項目	第39期～第41期 金額	第39期～第41期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	35	0.316	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(9)	(0.083)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（販売会社）	(25)	(0.222)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（受託会社）	(1)	(0.011)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) その他費用	0	0.002	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	35	0.318	
作成期間の平均基準価額は、11,193円です。			

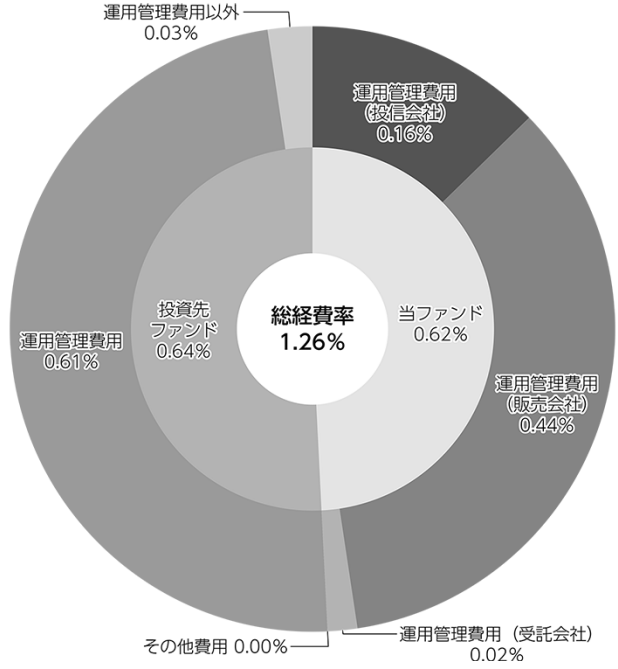
＊作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
＊各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
＊その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
＊各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
＊各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

＜（普通型）年6%目標分配金受取型＞

（参考情報）

◯総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.26%です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	**1.26**
①当ファンドの費用の比率	0.62
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.61
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.03

（注）当ファンドの費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。
（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
（注）当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。
（注）当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注）投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。
（注）投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

＜（普通型）年6%目標分配金受取型＞

○売買及び取引の状況

（2026年３月19日～2026年９月18日）

投資信託証券

銘柄		第39期～第41期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		口	千円	口	千円
国内	ノムラ・マネージド・マスター・トラストー グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6	2,075,392	21,730,923	106,708	1,100,011

＊金額は受け渡し代金。
＊金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2026年３月19日～2026年９月18日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2026年９月18日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第38期末	第41期末		
	口数	口数	評価額	比率
	口	口	千円	%
ノムラ・マネージド・マスター・トラストー グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6	3,851,091	5,819,775	59,227,850	99.0
合計	3,851,091	5,819,775	59,227,850	99.0

＊比率は、純資産総額に対する評価額の比率。
＊評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘柄	第38期末	第41期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
野村マネー マザーファンド	98	98	101

＊口数・評価額の単位未満は切り捨て。

＜（普通型）年6%目標分配金受取型＞

○投資信託財産の構成

（2026年９月18日現在）

項目	第41期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	59,227,850	97.7
野村マネー マザーファンド	101	0.0
コール・ローン等、その他	1,373,133	2.3
投資信託財産総額	60,601,084	100.0

＊金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第39期末	第40期末	第41期末
	2026年５月18日現在	2026年７月21日現在	2026年９月18日現在
	円	円	円
(A) 資産	**46,465,086,303**	**57,941,114,481**	**60,601,084,247**
コール・ローン等	719,561,998	1,424,699,694	1,373,095,655
投資信託受益証券(評価額)	45,545,401,610	56,516,275,218	59,227,850,175
野村マネー マザーファンド(評価額)	100,784	100,941	101,107
未収入金	200,007,330	－	－
未収利息	14,581	38,628	37,310
(B) 負債	**539,624,347**	**886,903,424**	**793,352,626**
未払金	－	209,989,598	111,997,885
未払収益分配金	494,713,655	603,969,601	606,078,640
未払解約金	－	15,209,279	14,764,483
未払信託報酬	44,675,578	57,432,689	60,194,822
その他未払費用	235,114	302,257	316,796
(C) 純資産総額（Ａ－Ｂ）	**45,925,461,956**	**57,054,211,057**	**59,807,731,621**
元本	41,226,137,943	50,330,800,111	55,098,058,193
次期繰越損益金	4,699,324,013	6,723,410,946	4,709,673,428
(D) 受益権総口数	**41,226,137,943口**	**50,330,800,111口**	**55,098,058,193口**
１万口当たり基準価額（Ｃ／Ｄ）	**11,140円**	**11,336円**	**10,855円**

（注）第39期首元本額は36,450,463,958円、第39～41期中追加設定元本額は20,545,961,713円、第39～41期中一部解約元本額は1,898,367,478円、１口当たり純資産額は、第39期1.1140円、第40期1.1336円、第41期1.0855円です。

＜（普通型）年6%目標分配金受取型＞

○損益の状況

項目	第39期 2026年３月19日～ 2026年５月18日	第40期 2026年５月19日～ 2026年７月21日	第41期 2026年７月22日～ 2026年９月18日
	円	円	円
(A) 配当等収益	**478,750,792**	**559,250,229**	**651,780,055**
受取配当金	477,746,431	557,883,414	650,481,958
受取利息	1,004,361	1,366,815	1,298,097
(B) 有価証券売買損益	**1,050,800,089**	**904,824,380**	**△ 2,591,477,202**
売買益	1,055,200,899	913,316,626	19,707,712
売買損	△ 4,400,810	△ 8,492,246	△ 2,611,184,914
(C) 信託報酬等	**△ 44,910,692**	**△ 57,734,946**	**△ 60,511,618**
(D) 当期損益金（Ａ＋Ｂ＋Ｃ）	**1,484,640,189**	**1,406,339,663**	**△ 2,000,208,765**
(E) 前期繰越損益金	**676,854,947**	**1,640,410,619**	**2,411,516,156**
(F) 追加信託差損益金	**3,032,542,532**	**4,280,630,265**	**4,904,444,677**
（配当等相当額）	（ 9,664,383,851）	（ 12,288,213,772）	（ 13,762,533,220）
（売買損益相当額）	（△6,631,841,319）	（△ 8,007,583,507）	（△ 8,858,088,543）
(G) 計（Ｄ＋Ｅ＋Ｆ）	**5,194,037,668**	**7,327,380,547**	**5,315,752,068**
(H) 収益分配金	**△ 494,713,655**	**△ 603,969,601**	**△ 606,078,640**
次期繰越損益金（Ｇ＋Ｈ）	**4,699,324,013**	**6,723,410,946**	**4,709,673,428**
追加信託差損益金	3,032,542,532	4,280,630,265	4,904,444,677
（配当等相当額）	（ 9,664,383,858）	（ 12,288,213,783）	（ 13,762,533,229）
（売買損益相当額）	（△6,631,841,326）	（△ 8,007,583,518）	（△ 8,858,088,552）
分配準備積立金	1,750,580,006	2,442,780,681	2,396,706,105
繰越損益金	△ 83,798,525	－	△ 2,591,477,354

＊損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は各期末の評価換えによるものを含みます。
＊損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
＊損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）分配金の計算過程（2026年３月19日～2026年９月18日）は以下の通りです。

項目	第39期 2026年３月19日～ 2026年５月18日	第40期 2026年５月19日～ 2026年７月21日	第41期 2026年７月22日～ 2026年９月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	464,693,855円	537,195,616円	591,268,589円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	786,760,601円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	9,664,383,858円	12,288,213,783円	13,762,533,229円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,780,599,806円	1,722,794,065円	2,411,516,156円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	11,909,677,519円	15,334,964,065円	16,765,317,974円
f. 分配対象収益（１万口当たり）	2,888円	3,046円	3,042円
g. 分配金	494,713,655円	603,969,601円	606,078,640円
h. 分配金（１万口当たり）	120円	120円	110円

＜（普通型）年6%目標分配金受取型＞

○分配金のお知らせ

	第39期	第40期	第41期
１万口当たり分配金（税込み）	120円	120円	110円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」が2026年４月１日で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称変更されたことに伴い、投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に改める所要の約款変更を行ないました。　＜変更適用日：2026年４月１日＞

＜（積極型）年3%目標分配金受取型＞

○１万口当たりの費用明細

（2026年３月19日～2026年９月18日）

項目	第５期～第７期 金額	第５期～第７期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	45	0.372	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(13)	(0.111)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（販売会社）	(30)	(0.250)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（受託会社）	(1)	(0.011)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) その他費用	0	0.002	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	45	0.374	
作成期間の平均基準価額は、12,058円です。			

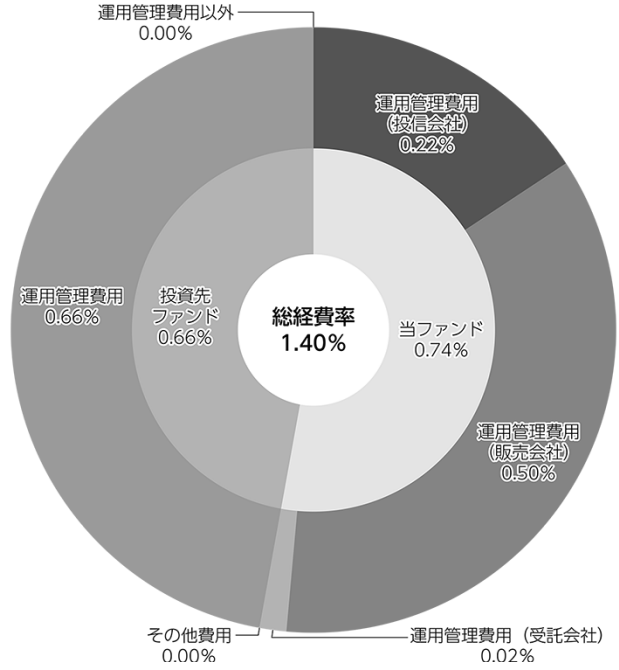
＊作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
＊各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
＊その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
＊各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
＊各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

＜（積極型）年3%目標分配金受取型＞

（参考情報）

◯総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.40%です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	1.40
①当ファンドの費用の比率	0.74
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.66
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

（注）当ファンドの費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。
（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
（注）当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。
（注）当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注）投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。
（注）投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

＜（積極型）年3%目標分配金受取型＞

○売買及び取引の状況

（2026年３月19日～2026年９月18日）

投資信託証券

銘柄		第５期～第７期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		口	千円	口	千円
国内	ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6	88,555	1,037,883	15,403	180,038

＊金額は受け渡し代金。
＊金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2026年３月19日～2026年９月18日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

（2026年３月19日～2026年９月18日）

第５期首残高（元本）	設定元本	解約元本	第７期末残高（元本）	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
50	－	－	50	当初設定時における取得

○組入資産の明細

（2026年９月18日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第４期末	第７期末		
	口数	口数	評価額	比率
	口	口	千円	%
ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6	110,198	183,350	2,084,506	99.0
合計	110,198	183,350	2,084,506	99.0

＊比率は、純資産総額に対する評価額の比率。
＊評価額の単位未満は切り捨て。

＜（積極型）年3%目標分配金受取型＞

親投資信託残高

銘柄	第４期末	第７期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
野村マネー マザーファンド	97	97	100

＊口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

（2026年９月18日現在）

項目	第７期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	2,084,506	98.4
野村マネー マザーファンド	100	0.0
コール・ローン等、その他	33,734	1.6
投資信託財産総額	2,118,340	100.0

＊金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第５期末	第６期末	第７期末
	2026年５月18日現在	2026年７月21日現在	2026年９月18日現在
	円	円	円
(A) 資産	**1,476,909,032**	**1,991,416,444**	**2,118,340,637**
コール・ローン等	23,571,724	37,645,580	33,732,691
投資信託受益証券(評価額)	1,453,236,274	1,953,669,130	2,084,506,150
野村マネー マザーファンド(評価額)	100,557	100,714	100,880
未収利息	477	1,020	916
(B) 負債	**10,200,525**	**19,157,818**	**13,118,903**
未払金	－	5,695,340	－
未払収益分配金	8,542,963	11,150,168	10,635,979
未払解約金	－	228	3,885
未払信託報酬	1,650,190	2,301,797	2,468,008
その他未払費用	7,372	10,285	11,031
(C) 純資産総額(A－B)	**1,466,708,507**	**1,972,258,626**	**2,105,221,734**
元本	1,220,423,331	1,592,881,212	1,772,663,320
次期繰越損益金	246,285,176	379,377,414	332,558,414
(D) 受益権総口数	**1,220,423,331口**	**1,592,881,212口**	**1,772,663,320口**
１万口当たり基準価額(C／D)	**12,018円**	**12,382円**	**11,876円**

(注) 第５期首元本額は1,091,794,652円、第５～７期中追加設定元本額は850,860,416円、第５～７期中一部解約元本額は169,991,748円、１口当たり純資産額は、第５期1.2018円、第６期1.2382円、第７期1.1876円です。

＜（積極型）年3%目標分配金受取型＞

○損益の状況

項目	第５期 2026年３月19日～ 2026年５月18日	第６期 2026年５月19日～ 2026年７月21日	第７期 2026年７月22日～ 2026年９月18日
	円	円	円
(A) 配当等収益	**20,077,518**	**24,707,366**	**29,479,478**
受取配当金	20,043,013	24,651,993	29,423,218
受取利息	34,505	55,373	56,260
(B) 有価証券売買損益	**59,089,938**	**37,558,923**	**△104,325,064**
売買益	60,650,695	38,073,954	722,713
売買損	△ 1,560,757	△ 515,031	△105,047,777
(C) 信託報酬等	**△ 1,657,562**	**△ 2,312,082**	**△ 2,479,039**
(D) 当期損益金（Ａ＋Ｂ＋Ｃ）	**77,509,894**	**59,954,207**	**△ 77,324,625**
(E) 前期繰越損益金	**22,622,209**	**90,017,435**	**132,255,342**
(F) 追加信託差損益金	**154,696,036**	**240,555,940**	**288,263,676**
（配当等相当額）	(104,371,645)	(169,887,133)	(214,523,299)
（売買損益相当額）	(50,324,391)	(70,668,807)	(73,740,377)
(G) 計（Ｄ＋Ｅ＋Ｆ）	**254,828,139**	**390,527,582**	**343,194,393**
(H) 収益分配金	**△ 8,542,963**	**△ 11,150,168**	**△ 10,635,979**
次期繰越損益金（Ｇ＋Ｈ）	**246,285,176**	**379,377,414**	**332,558,414**
追加信託差損益金	154,696,036	240,555,940	288,263,676
（配当等相当額）	(104,371,658)	(169,887,149)	(214,523,309)
（売買損益相当額）	(50,324,378)	(70,668,791)	(73,740,367)
分配準備積立金	91,589,140	138,821,474	148,619,954
繰越損益金	－	－	△104,325,216

＊損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は各期末の評価換えによるものを含みます。
＊損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
＊損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）分配金の計算過程（2026年３月19日～2026年９月18日）は以下の通りです。

項目	第５期 2026年３月19日～ 2026年５月18日	第６期 2026年５月19日～ 2026年７月21日	第７期 2026年７月22日～ 2026年９月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	19,657,269円	23,790,068円	27,000,591円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	21,106,253円	36,164,139円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	154,696,036円	240,555,940円	214,523,309円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	59,368,581円	90,017,435円	132,255,342円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	254,828,139円	390,527,582円	373,779,242円
f. 分配対象収益(１万口当たり)	2,088円	2,451円	2,108円
g. 分配金	8,542,963円	11,150,168円	10,635,979円
h. 分配金(１万口当たり)	70円	70円	60円

＜（積極型）年3%目標分配金受取型＞

○分配金のお知らせ

	第５期	第６期	第７期
１万口当たり分配金（税込み）	70円	70円	60円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」が2026年４月１日で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称変更されたことに伴い、投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に改める所要の約款変更を行ないました。　＜変更適用日：2026年４月１日＞

＜（積極型）年6%目標分配金受取型＞

○１万口当たりの費用明細

（2026年３月19日～2026年９月18日）

項目	第５期～第７期 金額	第５期～第７期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	44	0.372	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(13)	(0.111)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（販売会社）	(29)	(0.250)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（受託会社）	(1)	(0.011)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) その他費用	0	0.002	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	44	0.374	
作成期間の平均基準価額は、11,815円です。			

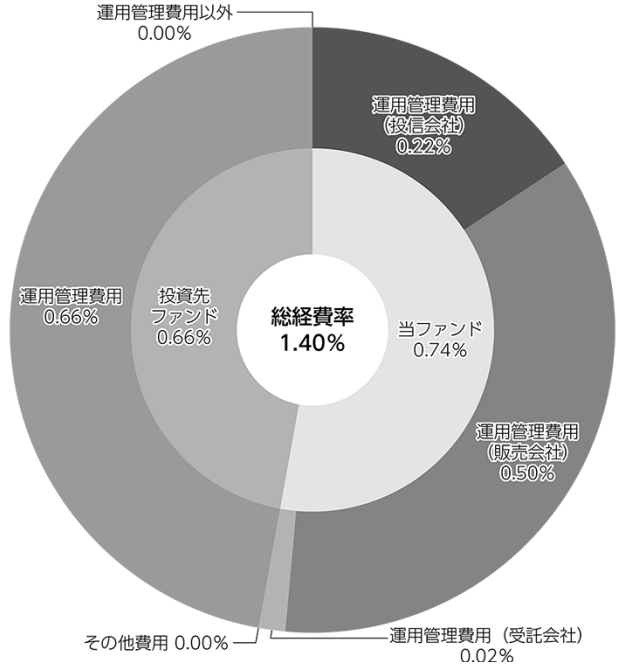
＊作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
＊各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
＊その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
＊各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
＊各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

＜（積極型）年6%目標分配金受取型＞

（参考情報）

◯総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.40%です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	1.40
①当ファンドの費用の比率	0.74
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.66
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

（注）当ファンドの費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。
（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
（注）当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。
（注）当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注）投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。
（注）投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

＜（積極型）年6%目標分配金受取型＞

○売買及び取引の状況

（2026年３月19日～2026年９月18日）

投資信託証券

銘柄		第５期～第７期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		口	千円	口	千円
国内	ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6	1,034,310	12,096,550	9,364	111,013

＊金額は受け渡し代金。
＊金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2026年３月19日～2026年９月18日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

（2026年３月19日～2026年９月18日）

第５期首残高（元本）	設定元本	解約元本	第７期末残高（元本）	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
50	－	－	50	当初設定時における取得

○組入資産の明細

（2026年９月18日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第４期末	第７期末		
	口数	口数	評価額	比率
	口	口	千円	%
ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6	540,871	1,565,817	17,801,773	99.1
合計	540,871	1,565,817	17,801,773	99.1

＊比率は、純資産総額に対する評価額の比率。
＊評価額の単位未満は切り捨て。

＜（積極型）年6%目標分配金受取型＞

親投資信託残高

銘柄	第４期末	第７期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
野村マネー マザーファンド	97	97	100

＊口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

（2026年９月18日現在）

項目	第７期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	17,801,773	97.6
野村マネー マザーファンド	100	0.0
コール・ローン等、その他	444,960	2.4
投資信託財産総額	18,246,833	100.0

＊金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第５期末	第６期末	第７期末
	2026年５月18日現在	2026年７月21日現在	2026年９月18日現在
	円	円	円
(A) 資産	**9,415,501,177**	**14,833,752,539**	**18,246,833,485**
コール・ローン等	163,725,733	370,325,855	444,947,042
投資信託受益証券(評価額)	9,221,667,484	14,463,315,930	17,801,773,473
野村マネー マザーファンド(評価額)	100,557	100,714	100,880
未収入金	30,004,086	－	－
未収利息	3,317	10,040	12,090
(B) 負債	**104,360,870**	**230,122,940**	**281,973,968**
未払金	－	56,989,295	74,989,924
未払収益分配金	94,889,767	157,228,834	187,107,173
未払解約金	－	214	145,358
未払信託報酬	9,428,902	15,833,725	19,643,577
その他未払費用	42,201	70,872	87,936
(C) 純資産総額（Ａ－Ｂ）	**9,311,140,307**	**14,603,629,599**	**17,964,859,517**
元本	7,907,480,612	12,094,525,761	15,592,264,463
次期繰越損益金	1,403,659,695	2,509,103,838	2,372,595,054
(D) 受益権総口数	**7,907,480,612口**	**12,094,525,761口**	**15,592,264,463口**
１万口当たり基準価額（Ｃ／Ｄ）	**11,775円**	**12,075円**	**11,522円**

（注）第５期首元本額は5,439,432,673円、第５～７期中追加設定元本額は10,546,139,021円、第５～７期中一部解約元本額は393,307,231円、１口当たり純資産額は、第５期1.1775円、第６期1.2075円、第７期1.1522円です。

＜（積極型）年6%目標分配金受取型＞

○損益の状況

項目	第５期 2026年３月19日～ 2026年５月18日	第６期 2026年５月19日～ 2026年７月21日	第７期 2026年７月22日～ 2026年９月18日
	円	円	円
(A) 配当等収益	**109,955,644**	**166,974,561**	**233,227,643**
受取配当金	109,660,871	166,506,973	232,742,404
受取利息	294,773	467,588	485,239
(B) 有価証券売買損益	**362,197,371**	**260,295,758**	**△ 855,171,245**
売買益	362,501,839	262,099,309	2,124,125
売買損	△ 304,468	△ 1,803,551	△ 857,295,370
(C) 信託報酬等	**△ 9,471,103**	**△ 15,904,597**	**△ 19,731,513**
(D) 当期損益金（Ａ＋Ｂ＋Ｃ）	**462,681,912**	**411,365,722**	**△ 641,675,115**
(E) 前期繰越損益金	**3,556,070**	**366,521,754**	**612,428,155**
(F) 追加信託差損益金	**1,032,311,480**	**1,888,445,196**	**2,588,949,187**
（配当等相当額）	（ 611,214,144）	（ 1,182,266,945）	（ 1,756,962,136）
（売買損益相当額）	（ 421,097,336）	（ 706,178,251）	（ 831,987,051）
(G) 計（Ｄ＋Ｅ＋Ｆ）	**1,498,549,462**	**2,666,332,672**	**2,559,702,227**
(H) 収益分配金	**△ 94,889,767**	**△ 157,228,834**	**△ 187,107,173**
次期繰越損益金（Ｇ＋Ｈ）	**1,403,659,695**	**2,509,103,838**	**2,372,595,054**
追加信託差損益金	1,032,311,480	1,888,445,196	2,588,949,187
（配当等相当額）	（ 611,214,166）	（ 1,182,266,970）	（ 1,756,962,155）
（売買損益相当額）	（ 421,097,314）	（ 706,178,226）	（ 831,987,032）
分配準備積立金	371,348,215	620,658,642	638,817,264
繰越損益金	－	－	△ 855,171,397

＊損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は各期末の評価換えによるものを含みます。
＊損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
＊損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）分配金の計算過程（2026年３月19日～2026年９月18日）は以下の通りです。

項目	第５期 2026年３月19日～ 2026年５月18日	第６期 2026年５月19日～ 2026年７月21日	第７期 2026年７月22日～ 2026年９月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	107,749,933円	160,759,180円	213,496,282円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	181,806,858円	250,606,542円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,032,311,480円	1,888,445,196円	1,756,962,155円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	176,681,191円	366,521,754円	612,428,155円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	1,498,549,462円	2,666,332,672円	2,582,886,592円
f. 分配対象収益（１万口当たり）	1,895円	2,204円	1,656円
g. 分配金	94,889,767円	157,228,834円	187,107,173円
h. 分配金（１万口当たり）	120円	130円	120円

＜（積極型）年6%目標分配金受取型＞

○分配金のお知らせ

	第５期	第６期	第７期
１万口当たり分配金（税込み）	120円	130円	120円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」が2026年４月１日で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称変更されたことに伴い、投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に改める所要の約款変更を行ないました。　＜変更適用日：2026年４月１日＞

ノムラ・マネージド・マスター・トラスト－
グローバル・バランス・ファンド－デキュムレーティングクラス6

2025年4月30日決算
（計算期間:2024年5月1日～2025年4月30日）

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

形態	ケイマン諸島籍円建て外国投資信託
運用方針	日本の金融商品取引所に上場している上場投資信託証券（ETF）を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行なうことを基本とします。
投資対象	日本の金融商品取引所に上場している上場投資信託証券（ETF）
受託会社	グローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー
投資顧問会社	野村アセットマネジメント株式会社
副投資顧問会社	野村證券株式会社
管理事務代行会社 保管銀行	ノムラ・バンク（ルクセンブルグ）エス・エー

＊作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

運用計算書

2025年4月30日に終了する計測期間

(円)

収益	
銀行口座利息	69,145
受取配当金(源泉徴収税控除後)	530,521,278
収益合計	530,590,423
費用	
投資顧問報酬	163,842,093
事務管理代行報酬	22,923,478
保管費用	9,872,223
当座借越利息	154,500
取引銀行報酬	3,916,304
受託報酬	6,553,846
法務報酬	358,659
立替費用	3,274,457
専門家報酬	2,974,073
費用合計	213,869,633
純投資損益	316,720,790
投資有価証券売買に係る損益	80,176,209
外国通貨に係る損益	2,998
当期実現純損益	80,179,207
投資有価証券評価差損益	(1,552,906,561)
当期評価差損益	(1,552,906,561)
運用の結果による純資産の増減額	(1,156,006,564)

	1口当たり純資産価格	発行済受益証券数	純資産
Decumulating Class 6 Units (in JPY)	9,257	4,280,955	39,626,663,706

組入資産の明細

2025年4月30日現在

(円)

数量	銘柄	評価額	純資産比率(%)
	日本		
投資信託受益証券			
4,875,920	NF INTN EQU UNHD ETF	11,602,251,640	29.27
9,480,680	NF INTERN BD UNH ETF	9,992,636,720	25.22
10,731,660	NF JAPAN BOND ET ETF	9,490,006,938	23.95
3,137,800	NF INTN REIT NH ETF	4,061,882,100	10.25
1,330,380	NEXT FUNDS TOPIX ETF	3,770,962,110	9.52
147,880	NOMURA-NEXT FUND ETF	274,761,040	0.69
		39,192,500,548	98.90
	日本計	39,192,500,548	98.90
投資信託受益証券計		**39,192,500,548**	**98.90**

野村マネー マザーファンド

運用報告書

第24期（決算日2026年８月19日）

作成対象期間（2025年８月20日～2026年８月19日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の公社債等に投資を行ない、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行ないます。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行ないません。

野村アセットマネジメント株式会社
東京都江東区豊洲二丁目２番１号
https://www.nomura-am.co.jp/

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
		期中騰落率			
	円	%	%	%	百万円
20期(2022年８月19日)	10,199	△0.0	57.5	－	7,850
21期(2023年８月21日)	10,196	△0.0	5.7	－	6,733
22期(2024年８月19日)	10,198	0.0	67.7	－	3,413
23期(2025年８月19日)	10,236	0.4	55.5	－	4,918
24期(2026年８月19日)	10,309	0.7	54.7	－	7,876

＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
＊値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

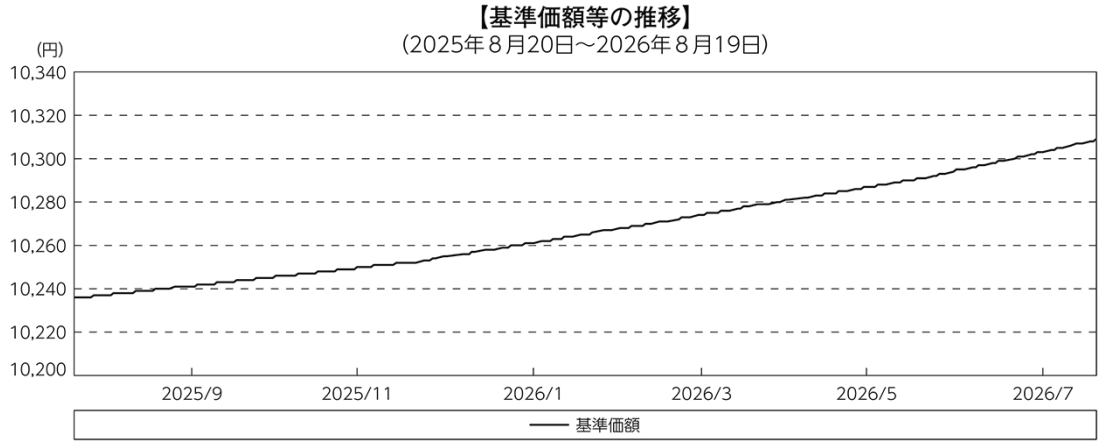
○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率
		騰落率		
(期　首)	円	%	%	%
2025年８月19日	10,236	－	55.5	－
８月末	10,237	0.0	55.1	－
９月末	10,241	0.0	55.7	－
10月末	10,246	0.1	52.7	－
11月末	10,250	0.1	60.9	－
12月末	10,255	0.2	55.1	－
2026年１月末	10,261	0.2	55.0	－
２月末	10,267	0.3	55.0	－
３月末	10,274	0.4	55.0	－
４月末	10,281	0.4	54.5	－
５月末	10,287	0.5	56.0	－
６月末	10,295	0.6	55.1	－
７月末	10,303	0.7	55.1	－
(期　末) 2026年８月19日	10,309	0.7	54.7	－

＊騰落率は期首比です。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

保有する短期有価証券やコール・ローン等からの利息収入

○当ファンドのポートフォリオ

残存１年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

◎今後の運用方針

残存１年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図ります。

○１万口当たりの費用明細

（2025年８月20日～2026年８月19日）

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

（2025年８月20日～2026年８月19日）

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	804,060,000	802,503,847

＊金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）
＊単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2025年８月20日～2026年８月19日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2026年８月19日現在）

国内公社債

（A）国内（邦貨建）公社債　種類別開示

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					５年以上	２年以上	２年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	4,310,000	4,310,000	54.7	－	54.7	－	－
	(4,310,000)	(4,310,000)	(54.7)	(－)	(54.7)	(－)	(－)
合計	4,310,000	4,310,000	54.7	－	54.7	－	－
	(4,310,000)	(4,310,000)	(54.7)	(－)	(54.7)	(－)	(－)

＊（　）内は非上場債で内書きです。
＊組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
＊金額の単位未満は切り捨て。
＊評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。
＊残存期間が１年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債　銘柄別開示

銘柄	当期末			
	利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	%	千円	千円	
国債バスケット（変動利付・利付・国庫短期証券）※	－	4,310,000	4,310,000	－
合計		4,310,000	4,310,000	

＊額面・評価額の単位未満は切り捨て。
＊※印は現先で保有している債券です。

○投資信託財産の構成

（2026年８月19日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	4,310,000	54.7
コール・ローン等、その他	3,566,593	45.3
投資信託財産総額	7,876,593	100.0

＊金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2026年８月19日現在）

項目	当期末
	円
(A) 資産	**7,876,593,371**
コール・ローン等	3,350,715,520
公社債(評価額)	4,310,000,000
未収利息	90,851
差入委託証拠金	215,787,000
(B) 負債	**0**
(C) 純資産総額(A－B)	**7,876,593,371**
元本	7,640,848,566
次期繰越損益金	235,744,805
(D) 受益権総口数	**7,640,848,566口**
１万口当たり基準価額(C／D)	**10,309円**

(注) 期首元本額は4,805,560,122円、期中追加設定元本額は23,597,671,392円、期中一部解約元本額は20,762,382,948円、１口当たり純資産額は1.0309円です。

○損益の状況

（2025年８月20日～2026年８月19日）

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	**42,880,733**
受取利息	42,880,733
(B) 当期損益金(A)	**42,880,733**
(C) 前期繰越損益金	**113,254,119**
(D) 追加信託差損益金	**637,902,460**
(E) 解約差損益金	**△558,292,507**
(F) 計(B＋C＋D＋E)	**235,744,805**
次期繰越損益金(F)	**235,744,805**

＊損益の状況の中で**(D)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
＊損益の状況の中で**(E)解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村DC運用戦略ファンド	2,034,282,266
野村日米マルチアセット・ストラテジー投信2606(適格機関投資家専用)	1,288,690,124
野村マルチアセット・ストラテジー・オープン(適格機関投資家専用)	939,113,802
ノムラ・プライベート・シリーズNTMアンジェロ・ゴールドDDCオープン(為替ヘッジあり) 2025-16(限定追加型)(適格機関投資家専用)	924,511,798
野村世界業種別投資シリーズ(マネープール・ファンド)	910,142,522
野村アンジェロ・ゴールドDDCファンド(為替ヘッジあり) 2210(適格機関投資家転売制限付)	655,441,299
ノムラ・プライベート・シリーズNTMアンジェロ・ゴールドDDCファンド(為替ヘッジあり) 2402(適格機関投資家転売制限付)	543,940,769
野村DC運用戦略ファンド (マイルド)	153,662,606
ノムラ・アジア・シリーズ(マネープール・ファンド)	67,236,952
ネクストコア	26,655,535
野村非上場REITオープン投信(適格機関投資家専用)	23,375,865
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,834
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(為替ヘッジあり)毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(為替ヘッジあり)年2回決算型	984,252
野村米国ブランド株投資(為替ヘッジあり)年2回決算型	983,768
野村テンプルトン・トータル・リターン Aコース	983,381
野村テンプルトン・トータル・リターン Cコース	983,381
野村テンプルトン・トータル・リターン Dコース	983,381
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	983,091
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース)毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース)年2回決算型	982,898
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	982,801
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(欧州通貨コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(円コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(豪ドルコース)	982,609
野村日本ブランド株投資(円コース)毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	982,609
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	982,609
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,609
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース)毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資(円コース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)年2回決算型	982,608

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(円コース)毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(円コース)年2回決算型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)毎月分配型	982,607
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)毎月分配型	982,607
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	982,607
野村日本高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,415
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)年2回決算型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,029
野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)年2回決算型	981,451
野村エマージング債券プレミアム毎月分配型	981,451
野村エマージング債券プレミアム年2回決算型	981,451
ノムラ THE USA Aコース	981,258
ノムラ THE USA Bコース	981,258
グローバル・ストック Bコース	979,528
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)毎月分配型	626,503
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	491,401
野村通貨選択日本株投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	398,357
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)年2回決算型	373,897
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース)毎月分配型	177,539
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース)年2回決算型	132,547
グローバル・ストック Dコース	116,529
野村通貨選択日本株投信(ブラジルレアルコース)年2回決算型	100,946
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	98,262
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)年2回決算型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(為替ヘッジなし)毎月分配型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(為替ヘッジなし)年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	98,261
野村米国ブランド株投資(為替ヘッジあり)毎月分配型	98,261
野村テンプルトン・トータル・リターン Bコース	98,261
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Aコース	98,078
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Bコース	98,078
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド Aコース	98,059
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド Bコース	98,059
マイライフ・エール(資産成長型)	98,049
マイライフ・エール(年2%目標払出型)	98,049
マイライフ・エール(年6%目標払出型)	98,049
野村環境リーダーズ戦略ファンド Aコース	98,020
野村環境リーダーズ戦略ファンド Bコース	98,020
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Aコース	98,011

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Bコース	98,011
のむラップ・ファンド(普通型)年3%目標分配金受取型	98,001
のむラップ・ファンド(普通型)年6%目標分配金受取型	98,001
グローバル・ストック　Aコース	97,953
グローバル・ストック　Cコース	97,953
野村マッコーリー・プライベート・インフラ・ファンド	97,848
のむラップ・ファンド(保守型)年3%目標分配金受取型	97,781
のむラップ・ファンド(積極型)年3%目標分配金受取型	97,781
のむラップ・ファンド(積極型)年6%目標分配金受取型	97,781
野村マッコーリー・プライベート・インフラ・ファンド(野村SMA・EW向け)	97,542
ノムラ・エマージング・オープン	97,286
ノムラ新興国債券ファンズ（野村SMA向け)	10,000
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,809
野村アバンティス米国小型株ファンド　Aコース(野村SMA・EW向け)	9,809
野村アバンティス米国小型株ファンド　Bコース(野村SMA・EW向け)	9,809
野村アバンティス新興国株ファンド　Aコース(野村SMA・EW向け)	9,809
野村アバンティス新興国株ファンド　Bコース(野村SMA・EW向け)	9,809
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,808
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	9,808
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド(米ドル売り円買い)(野村SMA・EW向け)	9,808

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村米国ブランド株投資(為替ヘッジなし)毎月分配型	9,807
野村米国ブランド株投資(為替ヘッジなし)年2回決算型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,807
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド　Aコース(野村SMA・EW向け)	9,806
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド　Bコース(野村SMA・EW向け)	9,806
野村ブラックロック世界優良企業厳選ファンド Aコース	9,803
野村ブラックロック世界優良企業厳選ファンド Bコース	9,803
ノムラ新興国債券ファンズ（野村SMA・EW向け)	9,801
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド　Aコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド　Bコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド　Cコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド　Dコース	9,797
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795
野村グローバル・クオリティ・グロース　Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村グローバル・クオリティ・グロース　Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式　Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式　Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村グローバル高配当株プレミアム(米ドルコース)毎月分配型	9,771
野村グローバル高配当株プレミアム(米ドルコース)年2回決算型	9,771

○お知らせ

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」が2026年４月１日で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称変更されたことに伴い、投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に改める所要の約款変更を行ないました。　＜変更適用日：2026年４月１日＞